

【第4号議案】

2022年度事業計画書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

一般社団法人 日本エスコフィエ協会

部門名(部会名)	事業内容
広報(会報)	<ul style="list-style-type: none"> ・エスコフィエ通信の定期発行 年4回(4、7、10、1月) ・会員及び一般に広くフランス料理に関する情報と協会の活動内容を告知 ・会報のデジタル配信移行に向けた取り組み開始
広報 (インターネット)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで協会の活動の発信や広報活動 ・会員ページの運用を進め、理事や会員間相互の情報共有を図る ・Facebookでの広報活動 ・会員ページシステム内のメールマガジン機能を利用し会員への情報発信
フランス料理 (料理講習会)	<ul style="list-style-type: none"> ・現代フランス料理の技術とエスコフィエの精神を継承、伝達を目的とする 今年度は1回開催予定
フランス料理 (料理勉強会)	<ul style="list-style-type: none"> ・エスコフィエの基礎・調理技法の勉強会の実施 今年度は1回開催予定
フランス料理 (コンクール)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度延期となった第10回フランス料理コンクールを開催 開催概要は前回と同じ 一マスコミを通じての告知、企業への協賛依頼活動 ・2022年10月ニース開催の国際コンクールに第1回優勝者池田氏派遣 ・2023年3月開催予定の国際コンクール出場者を決めるヤングシェフコンクール(代表選考選考会)を11月頃開催予定 70名の参加を目標
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ディシプル デスコフィエ アンテルナショナル、フオンダシオン及びフランスをはじめとする各国(各地域)との情報共有及び交流の促進 ・国際総会出席(2022年10月ニース・2023年3月上海予定) 日本エスコフィエ協会の活動報告及び今後の展望について発表 ・「エビキュロス晩餐会」の普及活動 ・日本協会の活動を Facebook にて随時世界発信
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・『母と子のふれあいキャンプ』での調理指導 ・『ホテルでフランス料理を楽しむ社会福祉食事会』一地域の社会福祉協議会に協力を依頼し、軽い障害をお持ちの方をお招きしての食事会開催
総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ディシプル昇格者に対する授与式の開催 ・年次総会・晩餐会の開催 6月7日(火) オークラ東京 ・講演者 農学博士 川崎寛也氏
地域活動推進	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー、推進メンバーが中心となり「エビキュロスの晩餐会」をエスコフィエ協会主催で展開(全国20か所で開催予定) 師エスコフィエの志を継承し、伝統あるフランス料理を提供 ・更なる地域の活性化を目指し会員を対象とした活動計画の立案、及びそのサポート

通信教育	・現受講者数0名 新規2名獲得を目標
出版	・『エスコフィエの技 現代の術』の販売を通じ若手料理人の育成、料理技術の継承及び技術向上を目指す 年間販売目標 350冊
メゾンオノ資料館	・エスコフィエ協会の拠点として、フランス料理関連資料の保存・展示 ・堀田大氏に副館長を依頼（受諾）3人体制（鎌田氏・柘植氏・堀田氏）で資料館の充実を図る
事務局	・新規入会会員（アミ会員・賛助会員）へのディプロム等の送付 ・調理師養成校へ優秀奨励賞のディプロム授与